

平成28年度予算案をチェック まちのお金の使い方が決まりました。

3月8日から開会した「第1回定例会」に、平成28年度予算案が提出され、議員全員で構成する「予算特別委員会」を設置し、慎重に審議した結果、平成28年度のお金の使い方が決まりました。平成28年度予算では、熊野町総合計画に沿って、次のような事業を重点的に推進します。

※予算特別委員会での主な質疑は、6ページに掲載しています。

- ・暮らしの基盤が整ったまちづくり …西部ふれあい広場整備、大型遊具設置など、熊野団地の住環境を保全し利便性の高いまちづくりの推進など
- ・日常生活を快適に暮らせるまちづくり …生活福祉交通の運行や生活道路の改良など
- ・子どもが健やかにたくましく育つまちづくり …子育て支援の充実や学校施設の大規模改修など
- ・安全に安心して暮らせるまちづくり …防災・減災対策の強化など

主な事業を紹介します。



【事業名】筆産業振興事業
【事業費】1,335万1千円
【内容】町の伝統産業である筆産業を支援するほか、熊野町で「文房四宝まつり」を開催します。



【事業名】都市再生整備事業
【事業費】7,002万7千円
【内容】西部ふれあい公園の整備や大型遊具の設置を行います。



【事業名】保育所緊急整備事業
【事業費】1億7,670万9千円
【内容】保育所ひかり学園の全面建替えにかかる経費を整備主体である社会福祉法人・光生会に助成します。



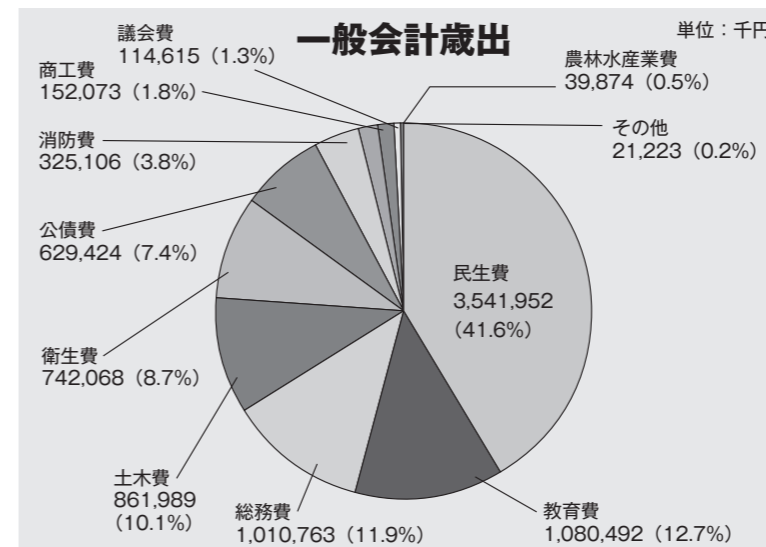
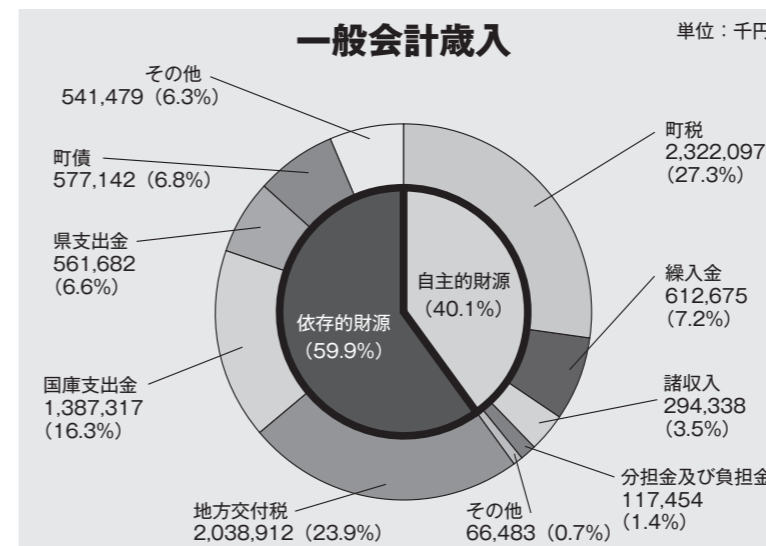
【事業名】中学校給食導入事業
【事業費】1億107万3千円
【内容】中学校に、デリバリー方式での給食を導入するための給食リフトを設置します。*写真は第三小学校のリフトです。



【事業名】町道呉出来線改良事業
【事業費】4,561万円
【内容】町道呉出来線の道路幅の狭い区間(榎ヶ迫交差点付近)を拡幅し交通の利便性と町内交通ネットワークを向上させます。



【事業名】町道藪太央線改良事業
【事業費】1,800万円
【内容】町道藪太央線の町道出来中溝線との交差点から離合が困難な区間の道路改良を実施し、通過交通の円滑ネットワークを向上させます。



◎ **一般会計予算 前年比1.1%減**

平成28年度の一般会計予算は、前年度比1.1%減の85億1,957万9千円です。歳入では、自主財源である町税が前年度比2.3%、523万6千2千円の増額を見込んでいます。歳出では、くまの・みらい交流館の工事終了などにより、教育費が4億6,626万円の減額。また、町内の2つの幼稚園が子ども・子育て支援制度に移行することにより、民生費が、3億6,978万4千円の増額となります。

会計別の予算

区分	予算額	対前年度比
一般会計	85億1,957万9千円	△1.1%
特別会計		
国民健康保険事業	37億6,893万9千円	△0.9%
公共下水道事業	9億2,339万9千円	△1.4%
後期高齢者医療	5億9,506万8千円	2.6%
介護保険	20億4,828万2千円	0.4%
水道事業会計	5億5,440万8千円	△4.3%